平成28年度子ども議会(小学生の部) 質問と回答の要旨

<u> </u>	十次20千度」との破去(小・ナエグル)、負向と回省の安日							
発言順	議席 番号	学校名	タイトル	質問事項	回答要旨	答弁担当者	再質問	再質問の回答
1	1	大寄小学校		・市民が避難する場所に緊急用の仮設トイレやトイレで使用する非常用の水、飲み水が確保されていますか。また、その計画はありますか。	・避難所のトイレについては、簡易トイレやマンホールトイレの備蓄や民間業者との協定などにより、仮設トイレを設置してくれる約束をしています。 ・市では、生活に必要な簡易トイレや毛布、長期保存が可能な食べ物や飲み水、発電機などの資機材の備蓄を進めています。各公民館には、防災倉庫を設置しています。	総務部長	飲み水等は全ての避 難場所にあるのです か。	【総務部長】 避難所は、各公民館にありますが、防災倉庫が公共施設18カ所にあり、そこに分散して保管しています。500mlペットボトルに換算すると約23,000本分を防災倉庫に保管しています。
2	2	藤沢小学校	カップ開さいにとも なう深谷市の取り	・ラクヒー熱の高い深谷市では、ラクヒーワールトカップに向けてとのような取り組みをしていくのでしょうか。	 ・市内にラグビースクールが3つありますが、中学生は受け入れていません。 ・市内中学校にラグビー部は公立中10校中5校にありますが、藤沢中にはありません。生徒数、部活動数、顧問や部活の継続性などを考えると創部は難しい状況です。 ・今回の質問を学校側へ伝えるとともに、ラグビースクール等に受け入れ可能になるか伝えます。 ・ラグビーワールドカップに向けて、今年度、ワールドカップ2019「深谷ラグビーフェスティバル」事業を行っています。 ・小学校教員へのタグラグビー指導者講習会とラグビーを楽しんでもらう「深谷ラグビーフェスティバル」イベントとラグビーをPRする講座の3事業を開催予定です。 ・今後も県と熊谷市の状況を見ながら協力して取り組んでいきます。 ・深谷市はスポーツアスリートを応援しています。丸橋議員も頑張ってください。 	教育部長	個人的なことになって しまいますが、僕がラ グビーを続けるため に、ラグビー部のある 中学校に行くことはで きますか。	【教育部長】 基本的には各小学校単位で通学区が決 まっています。その上で、通学区の中学校 にない場合は、希望する部活のある中学校 へ通うことは申請によって可能になります。
3	3	深谷西小学校	地震対策について	・埼玉県や深谷市でもし大きな地震が発生した場合は大丈夫なのでしょうか。・深谷市ではどのような地震対策が取られていますか。	・避難所の指定や備蓄食料の確保、市民をはじめ、警察や消防などの防災関係機関、市職員の役割分担を定め、災害に対する備えや、災害時の応急対策をとりまとめた「深谷市地域防災計画」を策定しました。 ・「深谷市地震ハザードマップ」を作成し各家庭に配布しました。	総務部長	防災倉庫は、大きな地震にも耐えられるよう になっていますか。	【総務部長】 防災倉庫は、各公民館に備えています。公 民館は耐震性能がしっかり取られており、十 分安全になっているのでご安心ください。
4	4	常盤小学校			・平成26年3月に「地震ハザードマップ」と「洪水・内水ハザードマップ」を作成し、各家庭に配布しました。 ・「地震ハザードマップ」は、各家庭の防災対策や、非常時における持ち出し袋、地震発生時の行動などをイラスト入りで記載し、見やすい表現を心がけています。 ・子供向けハザードマップについて、今のところ作成していませんが、今後新たに作成する時には、子供にも分かるような表現に努めます。	総務部長	(防災マップを)どうし たら広められるかとい うことについて、もう少 し具体的に教えていた だきたい。	【総務部長】 市役所の職員が地域に出向き自治会の 方々などに説明会を行う「まごころ出張講 座」を行ったり、市内202の自治会のうち134 の自治会で自主防災組織があります。自主 防災組織が定期的に地域で防災に関する 研修会や訓練を行っているので、その中で 広めるような努力をしています。
5	5	八基小学校		・青淵公園に緑のカーテンを作ったら、どうでしょうか。1つ目の理由として、植物には酸素をつくったり、心を落ち着かせる効果があり、気持ちが和むのではないでしょうか。2つ目の理由として、緑のカーテンで日かげを作り、暑い日差しをやわらげ、涼むことができ熱中症の予防になるのではないでしょうか。3つ目の理由として、毎日の葉の成長の変化を楽しむことができるのではないでしょうか。 ・青淵公園でたくさんの人が夏でも涼しく快適にすごせる場所にできないでしょうか。		都市整備部長		
6	6		地域のひなん訓 練について	す。 ・学校では避難訓練を行っているが、普段、家にいる方やお年寄りの方は避難訓練の機会がないので、地域の避難訓練などを行ってみてはどうでしょうか。	 ・市では、各自治会を中心に、地域の皆さんで助け合うことを目的とした、自主防災組織を作り、日頃から地域の皆さんで防災訓練を行ってもらえるよう働きかけています。 ・自主防災組織は、避難訓練をはじめ、初期消火訓練や応急救護訓練、炊出し訓練などを実施しています。 ・また、毎年9月に総合防災訓練を実施することにより、市民の防災意識の向上を図っています。 	総務部長		
7	7	上柴東小学校	町をきれいにする ための「深谷市 スーパークリーン デー」について	とても気持ちがよくなります。 ・深谷市でも月に1回「深谷市スーパークリーンデー」を設けて、みんなでゴミ拾いなどのボランティア活動を行ってみてはいかがでしょうか。 ・ゴミを捨てづらくなったり、公園などもきれいになります。また、ゴミ拾いなどを通して、地域の人達のつながりも強くなり、一体感が生まれると思います。他の市町村から来た人達	・町をきれいにするには、普段から物を大切にして、できるだけゴミを出さないようにしたり、落ちているゴミを積極的に拾ったりするなど、小さなことの積み重ねが大切なことと考え	環境水道部長	他にも深谷市ではごみ のポイ捨てを無くすた めの活動はあるので すか。	【環境水道部長】 河川の清掃などで、ボランティアの方が年に 4回程、ごみ清掃を行う活動があります。

平成28年度子ども議会(小学生の部) 質問と回答の要旨

発言順	議席番号	学校名	タイトル	質問事項	回答要旨	答弁担当者	再質問	再質問の回答
8	8	豊里小学校	深谷市観光名所について	・「渋沢栄一のことが良く知れるツアー」とくるリンの活用について ・深谷市の特産物の宣伝について ・空き屋を活用した民宿、猫カフェ、パン作り教室について	・ガイドボランティアによる中の家周辺を巡る「論語の里」まち歩きツアーなどの開催、民間のバス、タクシー会社が世界文化遺産の富岡製糸場と渋沢栄ーを絡めたツアーも実施しています。また、「渋沢栄一翁と論語の里」を紹介するパンフレットや散策マップ、サイクリングマップ、煮ぼうとうの食べ歩きマップがあります。コミュニティーバス「くるリン」は、市民だけでなく市外から観光等で訪れる方でも利用できるバスですが、一度に多くの方を運ぶことができないため、渋沢栄一記念館方面を運行しているものは、観光目的には利用しにくいです。 ・ねぎと煮ぼうとうについては、さまざまな方法でPRしていますが、ご提案の体験については、体で深谷を感じてもらえることから、これからも充実させていきたいと思います。・空き家の活用については、不動産関係団体と協力し、まだ使える空き家についての活用相談や空き物件情報の提供など、今年の4月から開始しています。また、空き家等を活用しお店を開く方に対し、お店の改修費用を補助する制度も開始したので、民宿や猫カフェ、パン作り教室など、新たな観光名所が生まれることを期待しています。		:	
9	9	岡部小学校	川の推進について	・年に何度かのゴミゼロ運動では足りないと思います。学校に行くまでの登校中に班長が中心となり、ゴミ拾いを行いたいと思います。回数は、月に1・2回程できれば良いと思います。 ・深谷市全体でゴミゼロ運動やゴミ拾い運動に取り組むことは、できないでしょうか。また、ポイ捨てなどをしないようにポスターを貼るのも良いと思います。	・登校中のゴミ拾いは、自動車など交通量が多い通学路もあり、交通事故に遭う可能性も高くなります。また、班長は低学年の児童の安全に注意しなければならないことや、登校に時間もかかることになります。みなさんが無事に学校に登校していただくことが一番大切なことです。皆さんの安全を守るために登校中のゴミ拾いの実施については、校長先生や先生方に相談してみてください。 ・市内全域で春と秋にゴミゼロ運動を実施しています。 ・ゴミがたくさん捨てられてしまう場所には、ポスターと同じように看板を立てています。 ・皆さんにお願いがあります。1つ目は、絶対にゴミのポイ捨てはしないでください。2つ目は、登下校時ではなく、安全なところで、捨てられているゴミを見つけたら、少し勇気を出して拾ってください。			【環境水道部長】 現在、5月と11月の2回、ゴミゼロ運動を実施 しています。地域の行事や地域の事情等が あり、回数を増やすことが難しい状況ですの でご理解いただきたいと思います。
10	10		深谷市の児童安 全、見守りについ て	・最近、深谷市でも不審者情報が多くなってきました。 ・本庄市では、「下校の時刻になりました。子供たちの安全を守るため地域のみなさまのご協力をお願いします。」という放送が流れます。深谷市も下校時刻に放送できないでしょうか。 ・放送することで、地域の人たちにも協力してもらい、私たちも、安心して下校ができると思います。	・市では、子どもたちの安全安心を守るために、様々な別の取り組みを行っています。例え ば、学校応援団の多くの方にご協力いただき、様々な危険な場所で登下校の見守りを	教育部長	60件とのことですが、	【教育部長】 手元に過去のデータはございませんが、地域の方々が子ども達の安全安心に関心を持っていただいておりますので、リスク(情報)など積極的に、学校に提供いただける環境ができているのではないかと思います。
11	11	本郷小学校	岡部地区の砂ぼ こり対策について	・岡部地区では砂ぼこりで困っています。風が強い日に洗たく物を外に干せなかったり、窓を閉めても風呂場やろう下が一面、真っ白になることがよくあります。 ・登下校時、前が見づらく、目や口に砂が入ることがあります。黄砂やPM2.5のように体に害があるものまで飛んできているというニュースを聞き、とても心配です。 ・自分達でもマスクやゴーグルをつけたいと思いますが、畑の周りに防砂ネットを設置するなどできればよいと思います。 ・岡部地区の砂ぼこり対策について検討していただけないでしょうか。	・その他の対策として、麦の種の配布や低木を畑の西側に植えることも行ってきましたが、 どの対策も、農家の協力が無いと進まないため、思うような効果が表れていません。 ・このため、対策として農家へは、収穫が終わった後に直ぐに畑を耕さず、収穫後の作物			
12	12		深谷市の農業が 長く続くための取 り組みについて	・農家の仕事を学習した際、地域の農家では若い人が減って、農業をする人の高齢化が進み、若い人も農業をしなくなってしまうと聞きました。農業が盛んな深谷市ではなくなってしまうと思います。 ・深谷市には、他の県や市に自慢できる農作物があるので、もっと子ども達が農業について知ったり、体験したりする機会や取り組みがあれば良いと思います。深谷市では、そのような機会や取り組みはありますか。	す。 ・「ふかや緑の王国」では、米作りや野菜の収穫体験、「大寄小学校」では米作り体験、「深			
13	13		川本地区の安全 なまちづくりにつ いて	・川本地区や深谷市の安全なまちづくりのために、街路灯を増やしたり、通学路や公園などに防犯カメラを設置できないでしょうか。	【街路灯について】 ・自治会からの要望をもとに、防犯上危険と思われる箇所を優先し、設置しています。 ・自治会を通じて、市へ街灯設置の要望をしていただきたい。 【防犯カメラについて】 ・防犯カメラは、市民の顔や姿を撮影し、一定期間ではありますが、そのデータを保存しますので、個人のプライバシーを保護する観点やカメラ設置に係る費用面からも、設置数や場所は慎重に選ぶ必要があるため、昼夜を問わず一日を通して多くの方が利用し、犯罪発生件数が多いとされる場所として、駅周辺に優先して設置しています。 ・現在、深谷駅周辺に防犯カメラを設置していますが、さらに、今年度には、岡部駅周辺にも設置する予定です。 ・川本地区は秩父線の駅になりますが、乗降客数の推移を見極めながら検討しますが、現段階では、通学路や公園などには防犯カメラを設置する予定はありません。		街灯を増やすことはで きなくても、街灯の明 かりを明るくすることは できますか。	【協働推進部長】 現在、新しく設置したり古くなったものを交換 するにあたり、LED化しているので、今後は もっと明るい街灯になると思いますので、よ ろしくお願いします。

平成28年度子ども議会(小学生の部) 質問と回答の要旨

発言順	議席 番号	学校名	タイトル	質問事項	回答要旨	答弁担当者	再質問	再質問の回答
14	14	川本南小学校		・深谷市は、工業について何か新しい取り組みはしているのでしょうか。しているのであれば、詳しく教えてください。	・「第1回深谷ものづくり博覧会」を行い、市内の素晴らしい企業を皆さんに知ってもらうよう取り組んでいます。 ・「第2回深谷ものづくり博覧会」も行う予定です。 ・市と企業、そして企業間の「きずな」を深め、企業にとって居心地の良い深谷市を目指しています。 ・「広報ふかや」の「教えて!世界に誇れる深谷ブランド」というコーナーで、毎月深谷の個性的な会社や商品を紹介しています。 ・「深谷ものづくり博覧会」を通じて、市内企業に就職する人が増えることを期待しています。 ・市では、工業などの事業者が持つ技術や知識、サービスやアイデアと大学などの研究機関、市などの行政機関がつながることで、新しい何かが生まれる「ゆめ☆たまご」プロジェクトにも取り組んでいます。	産業振興部長	た埼玉工業大学のイベント(深谷ものづくり) 博覧会)の他に何か新	【産業振興部長】 今年また第2回目のものづくり博覧会を開催 しますが、博覧会を開催するだけではなく、 そこに何十社という企業が出店してもらえま すが、企業同士も、なかなかお互いの会社 がどんなものを作っているのか知らないとい うこともあるので、今度は企業同士で話し合 いをしてもらって、お互いに何か部品が供給 できるとか、うちの倉庫を使ってくださいと か、繋がりが生まれるような打ち合わせ会の ようなものも、今後はやっていきたいと思い ます。
15	15	花園小学校		 ・花園IC拠点整備プロジェクトとはどのようなものですか。 ・アウトレットができたら、道路が渋滞したり、街が汚れませんか。 ・私たちのくらしにどのように影響しますか。 	・このプロジェクトは、花園インターチェンジを活用して、市内や市外からたくさんの人が訪れて、深谷の観光や農業を活性化することで深谷市全体を元気にしたいという思いから始まっています。 ・アウトレットモールは、多くの方々が深谷市を訪れることで、市内の経済が元気になる一方で、渋滞や事故の発生が心配されます。 ・具体的な対策として、道路を拡げたり、信号を設置するなどして、渋滞や交通事故が発生しないようにしていきます。 ・さらに、通学路や住民の方々が生活する道路へ行かないように標識の設置や交通誘導員によって誘導する方法も検討していきます。 ・また、アウトレットモールの中はもちろんのこと、施設周辺を含め、環境美化に努めていきます。 ・アウトレットなどができると市に税収入が増えるので、そのお金を市民生活に活用できます。また、新しく働く場所ができることで、深谷市に住んでもらえる人が増えるなどの良い影響も考えられます。	産業拠点整備 特命監		
16	16	明戸小学校	他の小学校との交流について	・明戸小学校は小規模なので、他の小学校の人たちと話し合う機会が少ないです。 ・合同で授業や委員会活動を行うことによって、他の小学校の人たちと交流することができ、お互いの学校の良いところを知ることができるのではないかと考えます。 ・そのためにも、他の学校との交流の機会を増やしていくことが大切ではないでしょうか。	・議員が他の学校の児童とも交流し、友達を増やしたいという気持ちを抱いていることは、大変素晴らしいことです。 ・現在、小学校では、市内19校が集まる行事として、親善運動会、市内音楽会があります。また、こころざし深谷国際塾や科学塾のように、市内の小中学生の希望者が参加できる催しがあり、他校の児童との交流を深められる機会となっています。 ・学校間交流については、現在、中学校において、市内全校の生徒会代表が参加する生徒協議会という行事があり、議員の質問にあるような取り組みが行われています。 ・他の小学校と合同で授業等を行うことは、今までに気が付かなかったような多様な考えや感じ方にふれる貴重な機会です。 ・テレビ会議システム等のICTを活用して、他校と意見交換を行ったり、合同で林間学校に行ったりしている小学校もあります。 ・明戸小でも、交流の機会を増やしていくことができるか検討し、自分の夢やこころざしを伸ばしていってほしいと思います。			
17	17	幡羅小学校	歩行者の安全に ついて	 ・交通量の多い幹線道路において歩行者信号のない横断歩道があります。 ・学校前の道路が抜け道となっており、スピードを出して走行している車も多く、危険です。 ・ゾーン30の指定や信号機設置などの予定はありますか。 	・ゾーン30の指定は、警察が市などの関係機関と協議しながら行っています。今後新たな地区の指定については、議員のご意見を参考として、積極的に警察と相談していきます。 ・信号機の設置については、市で設置を予定することはできませんが、市民の皆さんの要望をもとに事故発生の危険性の高い場所への設置を警察へ積極的に働きかけていきます。			
18	18		中山道での行事 のあとのゴミ拾い について	・深谷市では、七夕祭りや産業祭の後に旧中山道のゴミ清掃をどのように取り組んでいるのですか。 ・市で取り組んでいるゴミ拾いの方法や気をつけることなどを知りたいです。	 ・市では、七夕祭りにおいて、来場者の方にごみ袋を配り、ごみの持ち帰りにご協力いただくクリーン作戦を実施しています。 ・地道な活動により、会場内や路上へ放置されるごみは以前より減ってきており、ごみに対する意識改革とともに、クリーン作戦は着実に大きな成果に結び付いています。 ・議員をはじめ深谷小学校の皆さんは、自分たちの身の回りをきれいにしていただく活動を進めていただきたいと思います。 			
19	19	桜ヶ丘小学校		・避難所には、1人何日分の食料や水が準備されていますか。 ・私たちが災害時に備えてできることは何か教えていただきたい。	・市では、各家庭において避難場所の確認、非常用の持ち出し品や食糧などを備えていただけるよう、皆さんにお願いしています。 ・食料や水の備蓄については、災害の大きさや避難者の人数により、必要な数も変わることから、1人あたり何日分ということではありませんが、現在、市で準備している食料は全体で約85,000食、飲料水は500mlのペットボトルにすると約23,000本分を備蓄しています。			